



四季の風だより

新春号 平成 26年 1月 6日

田中せいこ社会保険労務士事務所

### 今号のお話し

- 新年のご挨拶
- 幻の巨大金魚発見！
- 心まで純白に・・・

明けましておめでとうございます！



いよいよ 2014 年の幕開けです！今年も私たちのこのガッツリ逞しい腕で、皆さんのお役に立てるよう、お仕事頑張っております。どうぞ本年も宜しくお願い致します！



## 幻の巨大金魚発見！



先日、事務所の駐車場を増設するために、長年放置してありました、モルタル製の防火水槽を撤去することになりました。

その防火水槽が、いつから我が家にあったのか、家族の誰も知りません。

私が嫁いできた 30 年前は既にありました。夫が生まれた 50 年前も、あったのではないかと思います。

我が家は、曾祖母の代まで、極楽屋という居酒屋をやっていて、松尾芭蕉も立ち寄

ったとか…真偽のほどは定かではありませんが、今でも村の人から、極楽屋の嫁さんと呼ばれている私です。えっ？極楽屋のおばあさんって呼ばれているんじゃないかって？まだ、私の耳にはそのような呼び方は聞こえてきません！

その防火水槽、芭蕉が訪れた 200 年以上も前からあったとは思えませんが、かなり古いことは確かです。

防火水槽の写真がこれです。



深めのバスタブくらいの大きさです。

雨水を貯め込んだこの水槽で、子供が 3 歳の頃、金魚すくいで貰った金魚を 3 匹飼っていましたが、水草を用水路から抜いてきて中に入れて、餌もさして与えず放置していたところ、長年の間に 2 回産卵孵化し、一体何匹いるのかも分からなくなり、かれこれ 25 年が過ぎました。

特に金魚の世話をしていたわけではありませんので、金魚の数も次第に減っていきました。防火水槽から小さな瓶に金魚を移すことになり、1 匹ずつ網ですくい、水を桶で掻き出しました。

すると、驚いたことに、水槽のかなり深

いところに、1匹だけ他の金魚の5倍くらいある、大きな金魚が生息していたのです！

ひょっ、ひょっとして、25年前の初代の金魚！？

気になって調べてみますと、金魚の寿命は長くて10年から15年だそうで、通常は3,4年くらいだそうです。我が家の金魚は、最後に孵化してから、7,8年になりますので、長寿の方なのですね。

金魚の引っ越しが終わり、何匹いるか数えてみると、全部で16匹でした。

下の写真は、新しい瓶に引っ越しした金魚です。1匹だけ大きな金魚がいます。

どうか、長生きしてね (\*^-^\*)



\*\*\*\*\*



心まで純白に…



さて、お正月のお休みは、皆さんいかがお過ごしでしたでしょうか？

私は、雪山登山に行ってきた。昨年は、スノーシューという、洋風カンジキのようなものを履いて雪山を散策したのですが、今年はアイゼンに挑戦です。

私が向かったのは、八ヶ岳連峰の北横岳です。山頂の標高は2480mですが、2200m地点まで、北八ヶ岳ロープウェイで登っ

てしまいますので、そこから山頂までは、1時間くらい登れば到着です。ロープウェイには、沢山のスキーヤーや登山客が乗っていて、雪山初心者でも安心して登頂できるお手軽コースです。

ロープウェイを降りると、運良く晴天に恵まれて、群青色の空に純白の雪のコントラストが冴え、雪化粧をした南アルプス、中央アルプス、北アルプスの山々が一望できます。

登山者で踏み固められた雪の上を、キシキシと雪を踏みしめて歩いていると、冷たく澄んだ空気が体内に沁み渡ります。細胞の一つひとつが、目覚めていくような、研ぎぎ澄まされていくような感覚です。

日頃、マダラボケを自覚している私も、この山の中ではマダラボケを気にする必要もありません。カモシカのように木の枝の雪を食べ、遠い目で広大な雪景色を見つめ、過去も未来も忘れて、ただ雪山を登り続けるだけです。



でもそれは束の間のこと。日常に戻ったら、マダラボケであっても、自分のできる仕事を真摯に行い、笑ったり泣いたり怒ったりしながら、今年も一年頑張っていくしかありません。本年も、どうぞ宜しくお願い致します。では、ここで一句です。

新雪に足跡刻みまた一步

最後までお読みいただきありがとうございました。